

## 株主メモ

決算期日 毎年2月末日  
定時株主総会 毎年5月  
基準日 毎年2月末日  
その他必要あるときは、あらかじめ公告いたします。  
配当金受領株主確定日 毎年2月末日および中間配当を実施するときは8月31日  
公告掲載新聞 日本経済新聞  
当社は決算公告に代えて、貸借対照表ならびに損益計算書を当社のホームページ  
(<http://www.takeuchi-mfg.co.jp/htm/ir.htm>) に掲載しております。  
名義書換代理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
(お問合せ先) 〒171-8508  
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL 0120-707-696 (フリーダイヤル)  
同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

## 当社ホームページ

(<http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>)



## 《アンケートにご協力ください》

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施させていただくことといたしました。お手数ではございますが、以下の方法によるアンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 6432

携帯電話からもアクセスできます。QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



アンケート実施期間は、本中間事業報告書がお手元に到着してから約2ヶ月間(2006年1月20日まで)となりますのでお早めのご回答をお願いいたします。

※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TEL : 03-5777-3900  
MAIL : [info@e-kabunushi.com](mailto:info@e-kabunushi.com)

〈ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝を進呈させていただきます〉

# TAKEUCHI

株式会社 竹内製作所

本社：長野県埴科郡坂城町上平205 〒389-0605

TEL (0268) 81-1100 (代表) FAX (0268) 81-1127



株式会社 竹内製作所

JASDAQ  
証券コード 6432

# TAKEUCHI

## 第44期 中間事業報告書

平成17年3月1日から平成17年8月31日まで

# Review of Operation

## 営業の概況

### ■ ご挨拶

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ここに第44期中間事業報告書をお届けするに当たり、株主の皆様から平素より賜わっておりますご支援に対しまして、心から厚く御礼申し上げます。

さて、当中間期の業績の概況につきましては後記の「当中間期の概況」に記載のとおり、主力事業であります建設機械事業の北米及び欧州市場における好調などにより、売上高、経常利益及び中間純利益ともに過去最高を更新することができましたことをご報告申し上げます。

今後の経営環境につきましては、主力市場であります米国及び欧州とも回復基調が継続するものと予想されておりますが、素材価格や原油価格の高騰の影響が懸念されるなど、なお厳しい状況が続くものと予想されます。

このような環境下におきまして当社は、今後、伸張が期待される中国市場に対し、積極的な参入を図るために本年4月に中国(青島)に生産・販売を目的とした現地法人を設立いたしました。

製品開発におきましては、北米市場に大きな需要があるクローラーローダーのラインアップの拡充など、引き続き独創性を追求した新機種の開発に注力してまいります。

今後とも、お客様の信頼と満足を得る製品づくりに努め、更なる業容拡大のために邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成17年11月



代表取締役社長

徳内 昭博

### ■ 当中間期の概況

主要な市場であります米国及び欧州において積極的な販売活動を展開したこと、市場の拡大により、米国でミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加し、欧州でもミニショベルの販売台数が増加したことにより売上高は増加しました。

利益の面では、売上高は増加しましたが、鋼材価格の値上りにより材料費が増加しました。また、従来、製品販売後の製品保証費につきましては、当社は支出時に費用として処理しておりましたが、売上高増大とともに将来における製品保証費の負担額の重要性が増してきたため、当中間期より過去の実績に基づく見込額を製品保証引当金として計上しました。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、営業利益及び経常利益は7千万円減少し、税金等調整前中間純利益は3億7百万円減少したことにより、税金等調整前中間純利益は微増となりました。

また、今後、伸張が期待される中国市場における建設機械の拡大を図るため、中国山東省青島経済技術開発区に竹内工程機械(青島)有限公司を平成17年4月に設立し、平成19年2月期からの操業開始を予定しております。

この結果、当中間期の連結売上高は292億1百万円(前年同期比31.6%増加)、経常利益29億2千万円(同8.6%増加)、中間純利益17億3千万円(同6.1%増加)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (建設機械事業)

建設機械事業では、米国においてミニショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加し、欧州でもミニショベルの販売台数が増加したことにより、売上高は287億6千1百万円(前年同期比32.4%増加)、営業利益は30億9千2百万円(同5.3%増加)となりました。

#### (その他事業)

その他事業では、攪拌機の販売台数が減少したことにより、売上高は4億4千万円(前年同期比4.8%減少)、営業利益は4千万円(同22.2%増加)となりました。

### ■ 通期の見通し

当社グループの売上高の大半を占める建設機械事業におきましては、工場の生産性向上を図り、北米ではミニショベル及びクローラーローダーの拡販活動を行ないます。欧州市場ではミニショベル及び油圧ショベルの拡販活動を行ないます。

これにより、通期につきましては、以下の数値を目標に業績の確保を目指してまいります。

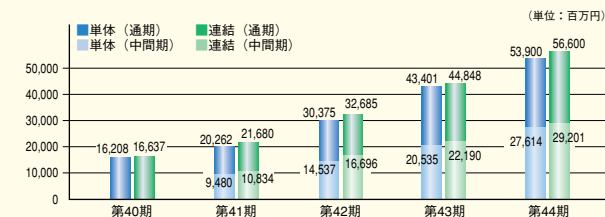
#### (連結業績の見通し)

売上高	56,600百万円	(前年同期比26.2%増加)
経常利益	5,050百万円	(前年同期比11.9%増加)
当期純利益	2,930百万円	(前年同期比16.2%増加)

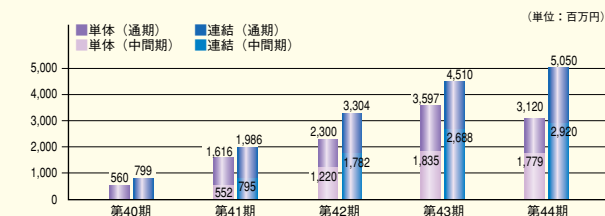
#### (単独業績の見通し)

売上高	53,900百万円	(前年同期比24.2%増加)
経常利益	3,120百万円	(前年同期比13.3%減少)
当期純利益	1,710百万円	(前年同期比21.4%減少)

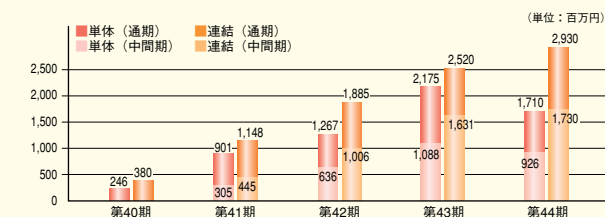
### ● 売上高



### ● 経常利益



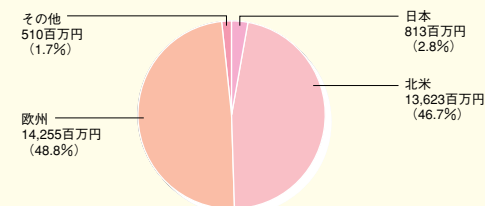
### ● 中間(当期)純利益



(注1) 当社は、第41期中間連結会計期間より中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

(注2) 第44期通期は、予想値を使用しております。

### ● 地域別売上構成



# Consolidated Financial Data

## 連結財務諸表(要旨)

### 貸借対照表

(単位:百万円)

区分	前中間期 平成16年8月31日現在	当中間期 平成17年8月31日現在	前期 平成17年2月28日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	25,626	31,645	27,909
固定資産	4,642	7,145	5,371
資産合計	30,268	38,790	33,281
<b>負債の部</b>			
流動負債	16,657	22,666	18,860
固定負債	1,537	1,481	1,602
負債合計	18,194	24,148	20,462
<b>資本の部</b>			
資本金	1,386	1,386	1,386
資本剰余金	1,385	1,385	1,385
利益剰余金	9,461	11,918	10,350
その他有価証券評価差額金	40	60	45
為替換算調整勘定	△200	△108	△348
資本合計	12,073	14,642	12,818
負債資本合計	30,268	38,790	33,281

### 剰余金計算書

(単位:百万円)

区分	前中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	当中間期 自平成17年3月1日 至平成17年8月31日	前期 自平成16年3月1日 至平成17年2月28日
<b>資本剰余金の部</b>			
資本剰余金期首残高	407	1,385	407
資本剰余金増加額	978	-	978
資本剰余金中間期末(期末)残高	1,385	1,385	1,385
<b>利益剰余金の部</b>			
利益剰余金期首残高	7,947	10,350	7,947
利益剰余金増加高	1,631	1,730	2,520
利益剰余金減少高	117	162	117
利益剰余金中間期末(期末)残高	9,461	11,918	10,350

### 損益計算書

(単位:百万円)

区分	前中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	当中間期 自平成17年3月1日 至平成17年8月31日	前期 自平成16年3月1日 至平成17年2月28日
売上高	22,190	29,201	44,848
売上原価	17,083	22,981	35,140
売上総利益	5,106	6,220	9,708
販売費及び一般管理費	2,442	3,433	5,011
営業利益	2,664	2,786	4,697
営業外収益	333	265	332
営業外費用	309	131	519
経常利益	2,688	2,920	4,510
特別利益	14	69	18
特別損失	2	253	190
税金等調整前中間(当期)純利益	2,700	2,735	4,339
法人税、住民税及び事業税	1,165	1,134	2,174
法人税等調整額	△95	△129	△356
中間(当期)純利益	1,631	1,730	2,520

### キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	当中間期 自平成17年3月1日 至平成17年8月31日	前期 自平成16年3月1日 至平成17年2月28日
営業活動によるキャッシュ・フロー	14	226	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△521	△1,308	△1,461
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,017	143	2,482
現金及び現金同等物に係る換算差額	△120	13	△164
現金及び現金同等物の増加額	390	△925	812
現金及び現金同等物の期首残高	4,862	5,675	4,862
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	5,252	4,750	5,675

# Non-Consolidated Financial Data

## 単体財務諸表(要旨)

### 貸借対照表

(単位:百万円)

区分	前中間期 平成16年8月31日現在	当中間期 平成17年8月31日現在	前期 平成17年2月28日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	22,881	28,006	25,614
固定資産	4,630	6,561	5,343
資産合計	27,512	34,567	30,958
<b>負債の部</b>			
流動負債	16,184	21,437	18,474
固定負債	1,529	1,459	1,593
負債合計	17,714	22,896	20,067
<b>資本の部</b>			
資本金	1,386	1,386	1,386
資本剰余金	1,385	1,385	1,385
利益剰余金	6,985	8,837	8,073
その他有価証券評価差額金	40	60	45
資本合計	9,797	11,670	10,890
負債資本合計	27,512	34,567	30,958

### 損益計算書

(単位:百万円)

区分	前中間期 自平成16年3月1日 至平成16年8月31日	当中間期 自平成17年3月1日 至平成17年8月31日	前期 自平成16年3月1日 至平成17年2月28日
売上高	20,535	27,614	43,401
売上原価	16,875	23,571	36,008
売上総利益	3,660	4,043	7,393
販売費及び一般管理費	1,842	2,378	3,774
営業利益	1,817	1,664	3,618
営業外収益	325	245	497
営業外費用	308	131	518
経常利益	1,835	1,779	3,597
特別利益	14	9	15
特別損失	1	253	17
税引前中間(当期)純利益	1,847	1,535	3,595
法人税、住民税及び事業税	811	705	1,539
法人税等調整額	△52	△96	△118
中間(当期)純利益	1,088	926	2,175
前期繰越利益	212	527	212
中間(当期)未処分利益	1,300	1,454	2,387

### フランス販売子会社 TAKEUCHI FRANCE S.A.S. 設立5周年記念パーティー



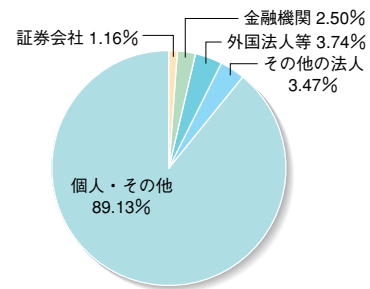
平成17年9月15日、ベルサイユ宮殿のオランジュリー（ルイ14世の銅像がある広間）にてフランスの販売子会社TAKEUCHI FRANCE S.A.S.（フランス、サントワン ロルモンヌ市）の設立5周年を祝う記念パーティーが、全国のディーラー、取引先など多数のお客様を招いて盛大に開催されました。

# Stock Information

## 株式の状況 (平成17年8月31日現在)

会社が発行する株式の総数 23,000,000株  
 発行済株式の総数 7,055,000株  
 1単元の株式数 100株  
 株主数 1,122名

### 所有者別分布状況



### 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
東京中小企業投資育成株式会社	650,600	9.22
竹内 明雄	649,000	9.20
竹内 敏也	649,000	9.20
竹内 好敏	400,000	5.67
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	376,500	5.34
株式会社 テイク	300,000	4.25
株式会社 八十二銀行	240,000	3.40
竹内 民子	240,000	3.40
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託A口)	191,400	2.71
伝田 林太	191,000	2.71

## 会社概要 (平成17年8月31日現在)

商号 株式会社竹内製作所  
 (英文社名) TAKEUCHI MFG. CO., LTD.  
 所在地 〒389-0601 長野県埴科郡坂城町大字坂城9347番地  
 代表者 代表取締役社長 竹内 明雄  
 設立年月日 昭和38年8月21日  
 資本金 1,386百万円  
 事業内容 建設機械、攪拌機および環境機器等の開発、製造および販売  
 従業員数 462名

### ■ 役員の状況 (平成17年8月31日現在)

代表取締役社長 竹内 明雄  
 常務取締役 宮崎 忠男  
 取締役 伝田 林太  
 取締役 清水 政紀  
 取締役 柳町 猛夫  
 取締役 竹内 敏也  
 取締役 真壁 幸雄  
 監査役(常勤) 久保 欣一  
 監査役 森田 弘毅  
 監査役 植木 芳茂

### ■ 工場および営業所

工場 村上工場 長野県埴科郡坂城工場 長野県埴科郡戸倉工場 長野県千曲市千曲工場 長野県埴科郡  
 営業所 東京営業所 東京都港区大阪営業所 大阪府堺市大阪営業所(攪拌機) 大阪市淀川区名古屋営業所 名古屋市中川区

### ■ ネットワーク

